BUFFALO

USB接続 CD-RW／DVD-ROMドライブ ～簡単接続ガイド～

はじめにお読みください

1 付属品がすべて揃っていることを確認します。

確認した項目には✓を付けてください。

万一、不足している物がありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
なお、製品の形状はイラストと異なる場合があります。

- □ドライブ本体（CRWD-32U2）........1台
- □USBケーブル（1m）...................1本
  ※USB2.0、およびUSB1.1に対応しています。
- □縦置き用スタンド.....................2個
- □ユーティリティCD（CD-ROM）......................................1枚
  ※CD-ROMには次のものが収録されています。
  - ・簡単セットアップ（本製品のセットアップインストーラ）
  - ・CD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）
  - ・WinCDR Lite（CD-R／RWライティングソフトウェア）
  - ・WinDVD（ソフトウェアプレーヤ）
    CD-ROMのビニールケースにWinDVDをインストールするのに必要なシリアル番号が記載されています。
  - ・PacketMan（パケットライトライティングソフトウェア）
  - ・PacketMan Reader（PacketMan用読み出しドライバ）
  - ・AcrobatReader（PDFファイル閲覧ソフトウェア）
- □PacketManクイックスタートガイド 1枚
- □お客様登録カード（株式会社アプリックス）........................1枚
  ※ 必要事項をご記入の上、株式会社アプリックスへ必ずご返送ください。
  ※ お客様要登録カードには、WinCDR Liteをインストールするのに必要なシリアルNoが記載されています。シリアルNoをなくしてしまったときは、株式会社アプリックスにお問い合せください。
- □はじめにお読みください（本紙）..................................1枚
  ※本製品を梱包している箱には、保証書と本製品の修理についての条件を定めた約款が記載されています。お客様が無償修理を要求する場合に必要となりますので、大切に保管してください。
  ※別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参照してください。

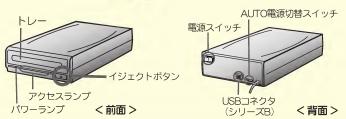
2 本製品を設置します。

※USBケーブルはまだ接続しないでください（手順6で接続します）。
「次の新しいドライバを検索しています:MELCO INC. USB2-IDE Bridge（以下略）」と表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。簡単セットアップ終了後に必ずパソコンを再起動してください。

縦置きの場合

図のように、イジェクトボタンが右上になる向きでドライブ本体に縦置き用スタンドを取り付けます。

横置きの場合

図のように、イジェクトボタンが右下になる向きでドライブ本体を設置します。

AUTO電源切替スイッチの設定

AUTO　MANUAL
（出荷時設定）

AUTO：電源スイッチが「ON」の場合、パソコンの電源に連動して自動的に電源のON／OFFが切り替わります。
MANUAL：本製品の電源スイッチで電源をON／OFFできます。パソコンの電源には連動しません。
※パソコンによっては、パソコン本体の電源をOFFにしても本製品の電源がOFFにならないことがあります。このようなときは、本製品のAUTO電源切替スイッチを「MANUAL」にして、本製品の電源スイッチを操作してON／OFF切り替えてください。

3 パソコンの電源スイッチをONにし、Windowsを起動します。

4 付属のユーティリティCDをCD-ROMドライブに入れます。

簡単セットアップが起動します。画面の色数はHigh Color（16ビット）以上に設定しておいてください。256色以下では、「簡単セットアップ」の画面が正しく表示されません。

※CD-ROMドライブを搭載していないパソコンの場合は？
弊社ホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）より、「CRWD-32U2ドライバディスク」をダウンロードして、インストールしてください。また弊社ホームページから、本製品のCD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズニュアル（PDFファイル）をダウンロードすることもできます。

5

※この画面が表示されないときは？
ユーティリティCD内に収録されているアイコン（EASYSETUP.EXE）をダブルクリックしてください。

6 簡単セットアップの画面の指示に従って電源・USBケーブルを接続します。

USBドライバが自動的にインストールされます。
＊「ドライブ側のUSBケーブルを一度抜いてから、再度接続してください」というメッセージが表示されたときは、本製品とUSBケーブルを取り付けなおしてから［OK］をクリックしてください。
＊「次の新しいドライバを検索しています：（以下略）」というメッセージが表示されたときは、［キャンセル］をクリックしてください。この場合、簡単セットアップ終了後に必ずパソコンを再起動してください。

以降は、画面の指示に従ってインストールしてください。
以上でセットアップは完了です。

※本製品が認識されないときは？
セットアップが完了しても、Windowsの［マイコンピュータ］やエクスプローラに、CD（CD-ROMドライブ）のアイコンが追加されていない（表示されていない）ときは、USBケーブルまたは電源 ケーブルが正しく接続されていない可能性があります。
USBケーブルと電源ケーブルを接続し直してください。

7 続いて簡単セットアップから付属のソフトウェアをインストールしてください。

※ 簡単セットアップメニューの表示

［CRWD-U2のマニュアルを見る］
本製品のCD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）を閲覧します。
必ずお読みください。

［WinCDR Liteのインストール］
CD-RW／Rメディアへ書き込みを行うために必要です。CD-ROM、音楽CDの作成ができます。
必ずインストールしてください。使いかたはWinCDR Liteのユーザーガイドをお読みください。ユーザーガイドはWinCDR Liteインストール後に、［スタート］-［プログラム（P）］-［WinCDR］-［WinCDR Liteユーザーガイド］と選択すると、表示されます。

［WinDVDのインストール］
本製品で動画や音楽を再生するのに必要です。必ずインストールしてください。
詳しいインストール手順は、CD-RW／DVD-ROMドライブユーザーズマニュアル（PDFファイル）をお読みください。使いかたはWinDVDのヘルプをお読みください。

［PacketManのインストール］
フロッピーディスクの感覚でCD-RW／Rメディアへ書き込みを行うことができるソフトです。

［PacketMan Readerのインストール］
PacketManで書き込んだメディアを読み出すためのドライバです（PacketManをインストールしているパソコンでは必要はありません）。

［Acrobat Readerのインストール］
PDFファイルを読むのに必要なAcrobatReaderをインストールします。

以降は、画面のメッセージに従ってセットアップをすすめてください。

仕様

最新の情報や対応機種については、カタログまたはインターネットホームページ（http://www.melcoinc.co.jp/）をご参照ください。

●CD-R／RWメディアに書き込み可能

本製品は、CD-R／RWメディアにデータを書き込めます（DVDメディアへの書き込みはできません）。最大転送速度は次のとおりです。
・CD-R書き込み時：32倍速（＊1）　CD-RW書き込み時：10倍速（＊1、2）
＊1 USB1.1で接続した場合、最大約8倍速となります。
＊2 CD-RWメディアに4倍速を超える速度で書き込みをするためには、High Speed対応のCD-RWメディアが必要です。

●CD、DVDの読み出しが可能

本製品は、CD、DVDの読み出しが可能です（＊3）。最大転送速度は次のとおりです。
・CD：40倍速（＊4）　DVD（1層）：16倍速（＊5）
＊3 DVD-RAM、DVD+RWには対応しておりません。縦置きの場合、8cmサイズのメディアは使用できません。
＊4 USB1.1で接続した場合、最大約8倍速になります。
＊5 DVD-Video再生時は、自動的に速度を落として静かに再生します。
USB1.1で接続した場合、最大約0.7倍速となります（DVD-Videoを再生したときコマ落ちします）。

●バッファアンダーランエラー（書き込みエラー）防止機能を搭載

CD-R／RWメディアへの書き込み中に他のアプリケーションで作業をしても、バッファアンダーランエラー（書き込みエラー）が発生しません。

●書き込み動作確認メディア

弊社で書き込み動作を確認したCD-R／RWメディアは次のとおりです。
・CD-RWメディア： RICOH、三菱化学、日立マクセル
・CD-RWメディア（High Speed対応） RICOH、三菱化学
・CD-Rメディア： 太陽誘電、RICOH、ソニー、日立マクセル
＊メディアによって最大書き込み速度は異なります。メディアのパッケージに記載してある書き込み速度に従ってください。

●セットアップ後に登録されるデバイス名

セットアップが完了すると次のデバイス名がWindows（デバイスマネージャ）に登録されます。
WindowsXP／2000：USB大容量記憶装置デバイス、本製品のユニットドライブ名
WindowsMe：USB大容量記憶装置デバイス（＊）、USB CD-ROM、本製品のユニットドライブ名
Windows98SE／98：USB2-IDE Mass Storage Controller、USB2-IDE Bridge Adapter、本製品のユニットドライブ名
＊緑色の丸に白字で「?」と表示されます。これは、Windows付属の汎用ドライバがインストールされたためです。本製品は正常に動作していますのでそのままご使用ください。

●多彩なフォーマット形式をサポート

次のメディアのフォーマット形式をサポートしています。

メディアのフォーマット形式	読み出し	書き込み	
		WinCDR Lite	PacketMan
音楽CD（CD-DA）	○（＊1）	○	－
CD TEXT（＊2）	○（＊1）	○	－
CD-ROM（Mode1）	○	○	－
パケットライト	○（＊3）	－	○
Video CD	○（＊4）	○（＊5）	－
CD Extra	○（＊1）	○（＊5）	－
Mixed Mode CD	○	○（＊5）	－
DVD-DOM（片面1層／2層）DVD-R（4.7GB）、DVD-RW	○（＊6）	－	－
DVD-Video（片面1層／2層、両面1層）	○（＊4）	－	－

○：サポートする
－：サポートしない

＊1 デジタル再生に対応したプレーヤー（Microsoft Windows Media Player 7以降や付属のWinDVDなど）で再生してください。
＊2 パソコンで再生する場合は、再生ソフトウェアがCD TEXTに対応している必要があります。オーディオ機器で再生する場合は、オーディオ機器がCD TEXTに対応している必要があります。
＊3 PacketManがインストールされていないパソコンで読み出すには、PacketMan Reader（ドライバ）をインストールしてください。
＊4 付属のWinDVDで再生してください。
＊5 CDバックアップ機能にて書き込み可能です。
＊6 DVD-RAM、DVD+RWメディアには対応していません。

●動作環境

温度：5～35℃　湿度：20～80％（結露なきこと）

●最大消費電力

23W以下